

地域教育魅力化のリーダーを養成

本プログラムは、高校を中心とする教育の魅力化と地域振興とを結びつけ、地域活性化に取り組む海士町及び飯南町のノウハウと、大学の教育資源とを組み合わせながら、教育現場と地域とを結ぶ「地域教育魅力化コーディネーター」を養成する1年コースです。同様の課題を抱えた全国各地から意欲のある社会人を募集します。

コースの特徴

◆高校魅力化の最前線！

教育の魅力化と地域振興を結びつけ地域活性化に取り組んでいる海士町及び飯南町で活動している、現役コーディネーターが講師となり講義・実習を行います。

◆実際の教育現場、地域から学ぶ！

地域活性化に成功している隠岐島前高校（海士町）、飯南高校（飯南町）での実習により、実際の現場での取り組みやコーディネーターの役割等について学びます。

◆全国どこからでも受講可能！

集中的に島根大学(松江キャンパス)での授業及び現地での実習はありますが、講義・演習の2/3程度は、遠隔ライブ授業やオンデマンド授業で講義を受けることができます。

◆講義を応用し、自らの地域課題を解決！

講義・実習で習得した知識・技能を実践的に用いて、受講者自らが現場で抱える課題の解決を図り、修了レポートをまとめます。課題解決・実践にあたっては講師がサポートし、より高い応用能力を養います。

授業の実施期間・形態については、ウェブサイトにて確認してください。



地域教育魅力化センターウェブサイト
<http://cerd.shimane-u.ac.jp/fmf/>



講師紹介



岩本 悠

島根大学 地域教育アドバイザー
島根県 教育庁 教育魅力化特命官

学生時代、1年間アジアアフリカ20か国の地域開発の現場を巡る。卒業後、大手電機会社で人材育成・組織開発・社会貢献事業に従事。2006年島根県隠岐郡海士町に移住し、隠岐島前高校の魅力化に従事。



豊田 庄吾

島根大学 地域教育コーディネーター
隠岐國学習センター センター長

大手情報出版会社、人材育成会社を経て、2009年島根県隠岐郡海士町に移住。高校連携型公立塾、隠岐國学習センターを立ち上げる。2013年、県教育委員会より隠岐島前高校魅力化コーディネーターの委嘱を受け、キャリア教育の授業も行う。



安部 亜裕子

島根大学 地域教育コーディネーター
飯南高校魅力化コーディネーター

2007年飯南町役場入庁。地域振興、観光振興担当を経て2012年より飯南高校支援担当として生徒募集活動や地域をフィールドとするキャリア教育の推進に携わる。



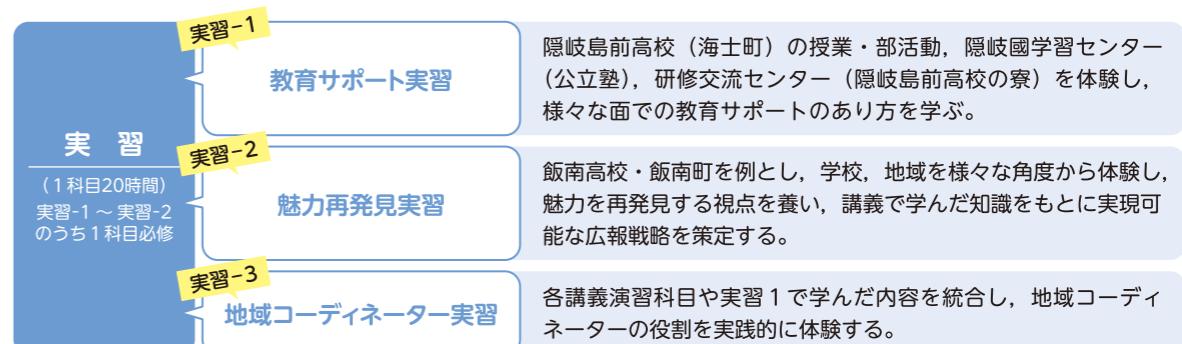
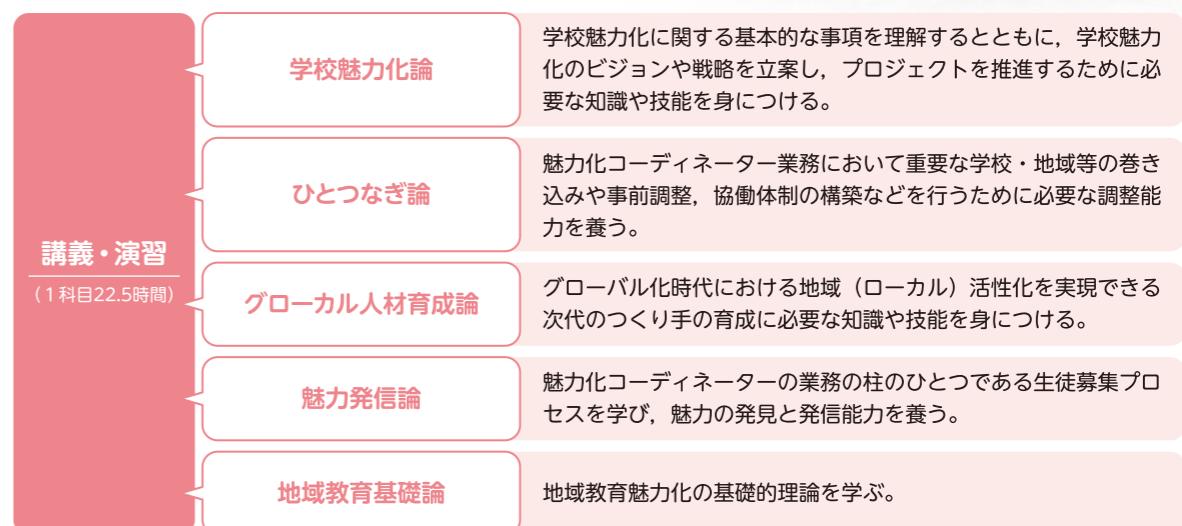
小田 順二

島根大学 教育開発センター 専任教員
ふるさと魅力化フロンティア養成コース担当

大手外資系化学会社で26年間人事業務全般に携わる。グローバルビジネス環境下でのキャリア開発、リーダーシップ開発を長年担当。

履修内容

以下の講義・演習、実習、修了レポートを選択して、120時間以上を履修することが必要です。



修了レポート
(1科目20時間)
必修

課題プロジェクト

課題プロジェクトを実践しながら、
教員の指導のもと修了レポートを作成する。
修了レポート詳細：<http://cerd.shimane-u.ac.jp/fmf/>

●講義/演習科目の注意事項について

講義/演習はそれぞれ15回の授業（1回の授業90分、15回の授業で22.5時間）で構成されています。履修認定は、科目単位で行いますので、選択した講義/演習科目の15回の授業全てを受講してください。

●講義/演習科目の選択時期について

平成28年4月に予定している開講式・オリエンテーションの後に、「学校魅力化論」、「ひとつなぎ論」、「グローカル人材育成論」「魅力発信論」の4科目の授業を開催します。それぞれ最初の授業時に、「概要」がありますので、4科目を受講してから選択する講義/演習科目を決めていただきます。

履修期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで（1年間）